

平成29年度 都道府県別 大学・短大進学状況 — 補足 —



(株)旺文社 教育情報センター 29年8月

ここでは表題の資料をよりよくご活用いただくために、資料の見方や各数値に関してご説明します。

各資料共通事項

- 「大学」「短大」… 国公立立すべてを含みます。
入学した学部の所在地で集計されています。
- 「高校」… 全日制のほか、定時制、中等教育学校後期課程を含みます。※下記⑦のみ異なります。
- 「その他」… 外国の学校卒や、“高認”合格者、専修学校高等課程修了者など。

Part.1 都道府県別データ

①P.2 ○○県内の大学への進学者数

その県の大学には、どの県の高校から進学してくるか。つまり、流入状況を表します。

北海道内の大学への進学者数<流入元>
(平成29年4月入学者)

	合計			男子			女子		
	出身高校の所在地	実人数	各県大学進学者における割合	出身高校の所在地	男子実人数	各県男子大学進学者における割合	出身高校の所在地	女子実人数	各県女子大学進学者における割合
北海道の大学にはどの県の高校から進学してくるか。↓	1 北海道	14,053	67.2%	1 北海道	8,023	66.8%	1 北海道	6,030	67.7%
	2 東京	562	0.7%	2 東京	387	1.0%	2 東京	175	0.5%
	3 青森	350	6.9%	3 愛知	204	1.0%	3 青森	158	6.7%
	4 埼玉県	299	2.7%	4 埼玉県	160	0.8%	4 埼玉県	140	5.2%

「北海道の高校から」⇒地元進学率を表します。

地元進学率が高いのか低いのか、他県との比較はPart.2でご覧いただけます。

※割合は、各県の大学進学者におけるものです(高卒者ではありません)。短大等ほかの箇所でも同様です。

②P.4 ○○高校の大学への進学者数

その県の高校出身者は、どの県の大学へ進学していくか。つまり、流出状況を表します。

北海道内高校の大学への進学者数<流出先>
(平成29年4月入学者)

	合計			男子			女子		
	進学先大学の所在地	実人数	県内大学進学者における割合	進学先大学の所在地	男子実人数	県内男子大学進学者における割合	進学先大学の所在地	女子実人数	県内女子大学進学者における割合
北海道の高校出身者はどの県の大学へ進学していくか。↓	1 北海道	14,053	67.2%	1 北海道	8,023	66.8%	1 北海道	6,030	67.7%
	2 東京	2,090	10.0%	2 東京	1,116	9.3%	2 東京	974	10.9%
	3 神奈川	665	3.2%	3 神奈川	375	3.1%	3 神奈川	290	3.3%
	4 青森	402	2.9%	4 青森	200	2.6%	4 青森	175	2.9%

「北海道の大学へ」⇒地元進学率を表します。

Part.2 全国共通データ

③P.2 各都道府県の地元大学進学率

①②の各県の地元進学率を一覧にしています。各県の「高校の大学進学者に占める地元進学者の割合」です。

④P.4 各都道府県の大学 地元出身者占有率

各県の「大学の入学者に占める地元出身者の割合」を一覧にしています。この「地元占有率」は、③「地元進学率」と全く異なります。分子は「地元出身者(進学者)」で同じですが、分母が「高校視点」なのか「大学視点」なのかが異なります。

例; A県の高校の大学進学者=2,000人 / 大学の入学者=1,000人 / 地元出身者(進学者)=500人の場合

$$\text{地元進学率 (高校視点)} = \frac{\text{地元進学者}}{\text{A県の高校の大学進学者}} = \frac{500}{2,000} \Rightarrow \text{A県の高校の大学進学者のうち、25\%が地元大学へ進学した。}$$

$$\text{地元占有率 (大学視点)} = \frac{\text{地元出身者}}{\text{A県の大学の入学者}} = \frac{500}{1,000} \Rightarrow \text{A県の大学の入学者のうち、50\%を地元高校出身者が占めている。}$$

例えばある県で、地元進学率が低かったとします。だからといって「県内の大学に人気がない」と性急に結論づけることはできません。ほかにも原因はいろいろ想定されますが、特に「そもそも大学(入学定員)が少ない」可能性があります。そこで入学者に対しての地元出身者の割合(地元占有率)をセットで見る必要があります。

例; 「地元進学率=低い」けれども「地元占有率=高い」⇒「県内に大学が少ない」などが想定されます。

⑤P.6 各都道府県 大学進学者の他県への流出率

③の地元進学率と対になる数値です。ランキングは逆になっただけ、割合は「100-地元進学率」になります。

⑥P.8 各都道府県の大学の他県からの流入率

④の地元占有率と対になる数値です。ランキングは逆になっただけ、割合は「100-地元占有率」になります。

<細かいので気になる方だけ> 「その他」の扱いについて

③~⑥の各表で47都道府県の下にある「その他」(外国の学校卒、「高認」合格者、専修学校高等課程修了者など)。実数は⑤でご覧いただけます。各表で最下段の「計」を算出するにあたり、「その他」は次のように扱っています。

- | | |
|-------------------------------|----------------------------------------------|
| ③地元進学率、⑤流出率の「計」・・・「その他」を除いて算出 | } いずれも逆の判断をした場合に、全国平均として、現実から乖離した数値が出てしまうため。 |
| ④地元占有率、⑥流入率の「計」・・・「その他」を含めて算出 | |

⑦P.10 各都道府県 大学等への現役進学率

「大学等」とは、大学の学部、短大の本科のほか、通信教育部、別科、高等学校等の専攻科も含まれます。全日制・定時制高校新規卒業者における進学率です。通信制高校と中等教育学校後期課程は含みません。

⑧P.11 各都道府県 センター試験現役志願率

全日制(3年生)・定時制高校(4年生)、中等教育学校後期課程(6年生)の生徒数における志願率です。定時制は3年制課程もありますが、便宜上、4年制課程の4年生数で算出しています(大学入試センター発表数値も同様)。

⑨P.12 各都道府県 センター試験現役占有率

センター試験全志願者における現役生の割合です。

⑩P.13 各都道府県 センター試験浪人占有率

左欄の「合計」は、⑨の現役占有率の「合計」と対になる数値。ランキングは逆になっただけ、両者と足すと100%になります。また、「現役男子+現役女子+浪人男子+浪人女子=100%」になります。各欄の一番下にある「その他」は、浪人以外の“高認”合格者や、高専第3学年修了者などです。

Part.3 全国生徒数

⑪P.2 全国生徒数

「義務教育学校 1～6年生⇒小学校」「同 7～9年生⇒中学校」「中等教育学校 前期⇒中学校」「同 後期⇒高校」に含んでいます。

高校は定時制も含みます。「4年生」は定時制の生徒数です。